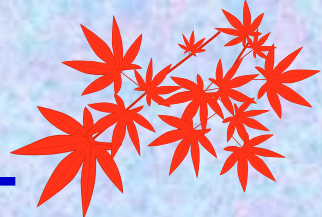


生化学若い研究者の会 近畿支部 秋のセミナー



日時：平成22年11月13日(土) 14:00~

場所：フェリエ南草津 5階 市民交流プラザ 中会議室

※5階へはエレベーターにてお越し下さい

(滋賀県、JR琵琶湖線：南草津駅より徒歩2分)

[講演1] 14:00~15:00

『老化はなぜ進むのか？』

~新たな老化仮説としての解糖系代謝研究

京都大学大学院医学研究科 加齢医学講座

近藤 祥司 先生

[講演2] 15:10~16:10

『細胞は遺伝子発現の変動に どこまで耐えられるか？』

~細胞のロバストネスの研究

岡山大学 異分野融合先端研究コア

守屋 央朗 先生



<http://www.seikawakate.org/>

[交流会] 16:10~17:00

『自分の研究紹介を行おう！』

『キュベツ活動とは？』

キュベツ委員会では、ライティング活動やアウトリーチ活動を通して若手研究者・大学(院)生の声を発信しています。

生化若手

検索

[懇親会] 17:30~ 参加費3500円

参加を希望される方は下記までメールにてご連絡下さい。

shu.ogawa6103@gmail.com 近畿支部長 小川 秀一郎(京都大学)

生化学若い研究者の会は、日本生化学会後援のもと、生命科学の大学院生を中心に構成される組織です。本年、創立50年を迎えました。

後援 日本生化学会